

授業科目	北九州の技と文化					実務家教員担当科目	-				
単位	1.	履修	選択	開講年次	2	開講時期	後期				
担当教員	戸田 由美										
授業概要	<p>利便性が追求される現代では、地域で育まれてきた技や伝統文化に出会い、接する機会も少なくなってきました。本講では、「匠たくみ」、「達人」たちの生き方や仕事に対する向き合い方を学び、これからの人生への礎としてほしいと思います。</p> <p>この授業では、地域でその文化を継承し、守ってこられた方々の資料を調べたり、みなさんの意見を交換したりしながら、楽しく生きる、楽しく仕事する、楽しく子育てする、様々なことに関連づけて考えていきます。</p>										
授業形態	講義	授業方法	講義のほかに、現場に出かけて見学したり、グループでの話し合いもします。								
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<p>1、地域・社会で活躍することの意義を習得することができる</p> <p>2、伝承されてきた技と背景的歴史が理解できる</p> <p>3、自分で自分の生き方について考えることができる</p> <p>4、講義内容を聴き取り、レポートとしてまとめることができる</p> <p>講義内容の意味を理解し、適切な表現で課題をまとめることができる。</p> <p>テーマに基づき、自らの意見、感想を述べることができる。</p>										
理想的レベル	<p>テーマに基づき、講義内容に加え、積極的に課題に取り組むことができる。</p> <p>独創的な意見を、根拠を示して説明することができる。</p>										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合（数値）					備考					
試験											
小テスト											
レポート	50%										
発表（口頭、プレゼンテーション）	10%										
レポート外の提出物	40%					感想文					
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	CH10602J
学習課題（予習・復習）											
1回の学習目安（時間）											
講義の概要について理解し、復習する。										4	
授業計画											
第1回	<p>テーマ；オリエンテーション</p> <p>本講義の目的と授業の進め方、達成の目安、評価方法等について 解説する。（戸田）</p>										
第2回	<p>テーマ：地域を元気にする人たち</p>										

	北九州の特産物の魅力について
第3回	テーマ：子ども達を元気にしよう。 北九州のお菓子の文化について
第4回	テーマ：北九州を盛り上げた人々 松本清張や森鷗外について
第5回	テーマ：地域を元気にする人たち まとめと話し合い
第6回	テーマ：地域を元気にする人たち 子どもたちのよろこぶ遊びとは？
第7回	テーマ：北九州のこれから・・・元気な地方都市へ アイデアを持って生き抜くにはどうすればよいのか。
第8回	北九州のこれから…街を変えたとしたら、・？
テキスト	プリントを配布する。
参考図書・教材 ／データ ベース・ 雑誌等の 紹介	必要に応じて紹介する。
課題に対するフィードバックの方法	レポート50点
学生へのメッセージ・コメント	初回の授業（オリエンテーション）で講義全体の概要を説明する。関連する文献を読み、予備知識を得ておくと、授業の内容を深めることができる。 レポートは必ず期限までに取り組むこと。